

BSE に関するリスクのクラス分類表に基づく
報告及び回収の状況
(平成 14 年 3 月 25 日現在)

1. 回収の対象となる報告品目数は、前回公表時の 2,607 品目から、公表リストに重複して記載されていた 1 品目を報告品目から除外したため、1 品目減少し、2,606 品目となった。
2. 前回公表時において、回収等に着手していた医薬部外品 50 品目及び化粧品 547 品目の回収等が完了した結果、既に回収等が完了していた医薬品及び医療用具を含め、回収の対象となる 2,606 品目の全てについて回収等が完了した。

(参考)

前回公表時意向の回収等が完了したものの

区分(ロ)に分類される化粧品	13 品目
区分(ハ)に分類される医薬部外品	50 品目
区分(ハ)に分類される化粧品	534 品目

注) リスク目安: BSE 感染牛の危険部位をリスク「1」とした場合の、各区分ごとのリスク目安をいう。(平成 13 年 10 月 29 日に開催した第 2 回伝達性海綿状脳症対策調査会における資料 6 の別表 1「BSE に関するリスクのクラス分類表」を参照)

(1) 3 月 25 日時点において、回収の対象となる報告品目数は、公表リストへの重複記載のため回収対象品目から化粧品 1 品目を除外した結果、医薬品 94 品目、医療用具 43 品目、医薬部外品 804 品目及び化粧品 1,665 品目の計 2,606 品目となった。

報告があった品目のうち、「BSE に関するリスクのクラス分類表」における区分(イ)に分類される品目数(別表 B 欄)に変動は無かった(46 品目)。

同様に、区分(ロ)に分類される品目数(別表 G 欄)にも変動は無かった(815 品目)。

区分(ハ)に分類される品目数(別表 L 欄)は、リストへの重複記載のため、化粧品 1 品目が除外された結果、医薬品 21 品目、医薬部外品 561 品目、化粧品 1,163 品目の計 1,745 品目となった。これを全品目に占める割合で見ると、医薬品が約 0.07%、医薬部外品が約 1.3%、化粧品が約 2.4%と推計された(注 1 及び注 2)。

(2) 3 月 25 日時点において、回収の対象となる 2,606 品目(別表 A 欄)のうち、回収等に着手し既に完了している品目は、前回の 2,009 品目から 597 品目増加し 2,606 品目となり、全ての品目について回収等が完了した。

区分（イ）に分類される 46 品目（別表 B 欄）については、平成 13 年 11 月末の公表時点から引き続き、その全てについて回収等に着手し完了している。

区分（ロ）に分類される 815 品目（別表 G 欄）については、今回、化粧品 13 品目の回収等が完了したため、全ての品目について回収等が完了した。

区分（ハ）に分類される 1,745 品目（別表 L 欄）については、今回、医薬部外品 50 品目及び化粧品 534 品目の回収等が完了したため、全ての品目について回収等が完了した。

（注 1）報告があった品目数の全品目数に占める割合の推計方法：

医薬品：

算出にあたって、全品目数は薬事工業生産動態統計（医政局経済課）の調査対象品目数である 32,229 品目をを用いた。

医療用具：

算出にあたって、全品目数は薬事工業生産動態統計（医政局経済課）の調査対象品目数である 115,014 品目をを用いた。

医薬部外品：

算出にあたって、全品目数は薬事工業生産動態統計（医政局経済課）の調査対象品目数である 41,593 品目をを用いた。

化粧品：

算出にあたって、数社から聞き取り調査により入手した取扱品目数をもとに、化粧品産業における全出荷金額に占める当該品目の出荷金額の比率で除すことにより算出した推定取り扱い品目数（49,000 品目）を用いた。

（注 2）「BSE に関するリスクのクラス分類表」：

（1）「区分（イ）に分類される品目」とは、以下のいずれかに該当するものをいう。

BSE 発生国又は BSE 発生リスクの高い国を原産国とし、かつ、平成 12 年 12 月の局長通知に基づき、原料としての使用が禁止されている部位を使用した品目であって、最終製品の段階で当該部位が高曝露の状態にあるもの

BSE 発生国又は BSE 発生リスクの高い国以外の国を原産国とし、かつ、平成 12 年 12 月の局長通知に基づき、原料としての使用が禁止されている部位を使用した品目であって、最終製品の段階で当該部位が高曝露の状態にあるもの

（2）「区分（ロ）に分類される品目」とは、以下のいずれかに該当するものをいう。

BSE 発生国又は BSE 発生リスクの高い国を原産国とし、かつ、平成 12 年 12 月の局長通知に基づき、原料としての使用が禁止されている部位を使用した品目であって、製造工程を経た最終製品の段階で当該部位が希釈される等により、低曝露の状態にあ

るもの

BSE 発生国又は BSE 発生リスクの高い国を原産国とし、かつ、平成 12 年 12 月の局長通知に基づく「使用禁止部位」以外の部位を使用したもの

(3) 「区分 (八) に分類される品目」とは、以下に該当するものという。

BSE 発生国又は BSE 発生リスクの高い国以外の国を原産国とし、かつ、平成 12 年 12 月の局長通知に基づき、原料としての使用が禁止されている部位を使用した品目であって、製造工程を経た最終製品の段階で当該部位が希釈される等により、低曝露の状態にあるもの

(注 3) 「回収等完了」とは、全対象施設からの製品回収を完了しているか、又は少なくとも全対象施設に対して文書により製品の使用禁止措置の徹底を図り終えたもの。

平成12年12月の局長通知に基づく報告・回収状況表(平成14年3月25日時点)
(BSEに関するリスクのクラス分類による)

別表

全体	区分(イ)+(ロ)+(ハ)			医薬品			医療用具			医薬部外品			化粧品			計		
	前回(2/28)	今回(3/28)	対前増減	前回(2/28)	今回(3/28)	対前増減	前回(2/28)	今回(3/28)	対前増減	前回(2/28)	今回(3/28)	対前増減	前回(2/28)	今回(3/28)	対前増減	前回(2/28)	今回(3/28)	対前増減
計 (B+G+L)	A	94	94	0	43	43	0	804	804	0	1,666	1,665	-1	2,607	2,606	-1		
回収等着手している品目数		0	0	0	0	0	0	50	0	-50	548	0	-548	598	0	-598		
回収等着手品目率		0.0%	0.0%	*****	0.0%	0.0%	*****	6.2%	0.0%	*****	32.9%	0.0%	*****	22.9%	0.0%	*****		
回収等完了品目数		94	94	0	43	43	0	754	804	50	1,118	1,665	547	2,009	2,606	597		
回収等完了品目率		100.0%	100.0%	*****	100.0%	100.0%	*****	93.8%	100.0%	*****	67.1%	100.0%	*****	77.1%	100.0%	*****		
回収等着手又は完了品目数		94	94	0	43	43	0	804	804	0	1,666	1,665	-1	2,607	2,606	-1		
回収等着手又は完了品目率		100.0%	100.0%	*****	100.0%	100.0%	*****	100.0%	100.0%	*****	100.0%	100.0%	*****	100.0%	100.0%	*****		

() - 1品目の内容

減少分	医薬品	医療用具	医薬部外品	化粧品	合計
公表リストへの重複記載	0	0	0	-1	-1
合計	0	0	0	-1	-1

区分(イ) 報告品目数	医薬品			医療用具			医薬部外品			化粧品			計		
	前回(2/28)	今回(3/28)	対前増減	前回(2/28)	今回(3/28)	対前増減	前回(2/28)	今回(3/28)	対前増減	前回(2/28)	今回(3/28)	対前増減	前回(2/28)	今回(3/28)	対前増減
発生国等+危険部位(高曝露)	0	0	0	10	10	0	0	0	0	0	0	0	10	10	0
発生国等以外+危険部位(高曝露)	5	5	0	31	31	0	0	0	0	0	0	0	36	36	0
計 (+) (回収対象品目数)	B	5	5	0	41	41	0	0	0	0	0	0	46	46	0
回収等着手している品目数	C	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
回収等着手品目率 (C/B)	D	0.0%	0.0%	*****	0.0%	0.0%	*****	-	-	*****	-	-	0.0%	0.0%	*****
回収等完了品目数	E	5	5	0	41	41	0	0	0	0	0	0	46	46	0
回収等完了品目率 (E/B)	F	100.0%	100.0%	*****	100.0%	100.0%	*****	-	-	*****	-	-	100.0%	100.0%	*****
回収等着手又は完了品目数(C+E)		5	5	0	41	41	0	0	0	0	0	0	46	46	0
回収等着手又は完了品目率(D+F)		100.0%	100.0%	*****	100.0%	100.0%	*****	-	-	*****	-	-	100.0%	100.0%	*****

区分(ロ) 報告品目数	医薬品			医療用具			医薬部外品			化粧品			計			
	前回(2/28)	今回(3/28)	対前増減													
発生国等+危険部位(低曝露)	2	2	0	0	0	0	182	182	0	284	284	0	468	468	0	
発生国等以外+危険部位以外	66	66	0	2	2	0	61	61	0	218	218	0	347	347	0	
計 (+) (回収対象品目数)	G	68	68	0	2	2	0	243	243	0	502	502	0	815	815	0
回収等着手している品目数	H	0	0	0	0	0	0	0	0	13	0	-13	13	0	-13	
回収等着手品目率 (H/G)	I	0.0%	0.0%	*****	0.0%	0.0%	*****	0.0%	0.0%	*****	2.6%	0.0%	*****	1.6%	0.0%	*****
回収等完了品目数	J	68	68	0	2	2	0	243	243	0	489	502	13	802	815	13
回収等完了品目率 (J/G)	K	100.0%	100.0%	*****	100.0%	100.0%	*****	100.0%	100.0%	*****	97.4%	100.0%	*****	98.4%	100.0%	*****
回収等着手又は完了品目数(H+J)		68	68	0	2	2	0	243	243	0	502	502	0	815	815	0
回収等着手又は完了品目率(I+K)		100.0%	100.0%	*****	100.0%	100.0%	*****	100.0%	100.0%	*****	100.0%	100.0%	*****	100.0%	100.0%	*****

区分(ハ) 報告品目数	医薬品			医療用具			医薬部外品			化粧品			計			
	前回(2/28)	今回(3/28)	対前増減	前回(2/28)	今回(3/28)	対前増減	前回(2/28)	今回(3/28)	対前増減	前回(2/28)	今回(3/28)	対前増減	前回(2/28)	今回(3/28)	対前増減	
発生国等以外+危険部位(低曝露)	21	21	0	0	0	0	561	561	0	1,164	1,163	-1	1,746	1,745	-1	
(回収対象品目数)	L	21	21	0	0	0	0	561	561	0	1,164	1,163	-1	1,746	1,745	-1
回収等着手している品目数	M	0	0	0	0	0	50	0	-50	535	0	-535	585	0	-585	
回収等着手品目率 (M/L)	N	0.0%	0.0%	*****	-	-	*****	8.9%	0.0%	*****	46.0%	0.0%	*****	33.5%	0.0%	*****
回収等完了品目数	O	21	21	0	0	0	511	561	50	629	1,163	534	1,161	1,745	584	
回収等完了品目率 (O/L)	P	100.0%	100.0%	*****	-	-	*****	91.1%	100.0%	*****	54.0%	100.0%	*****	66.5%	100.0%	*****
回収等着手又は完了品目数(M+O)		21	21	0	0	0	561	561	0	1,164	1,163	-1	1,746	1,745	-1	
回収等着手又は完了品目率(N+P)		100.0%	100.0%	*****	-	-	*****	100.0%	100.0%	*****	100.0%	100.0%	*****	100.0%	100.0%	*****

報告があった品目について、品目名、会社名、原料として使用した部位若しくは原産国及び回収等の概要は、別紙のとおり。